

## 条例指定法人から提出された外部評価結果

- 特定非営利活動法人 ノンラベル・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ～ 4
- 特定非営利活動法人 花山星空ネットワーク・・・・・・・・ 5 ～ 8
- 特定非営利活動法人 環境市民・・・・・・・・・・・・・・・・ 9 ～13
- 特定非営利活動法人 加茂女・・・・・・・・・・・・・・・・ 15 ～18
- 特定非営利活動法人 フォーラムひこばえ・・・・・・・・ 19 ～22

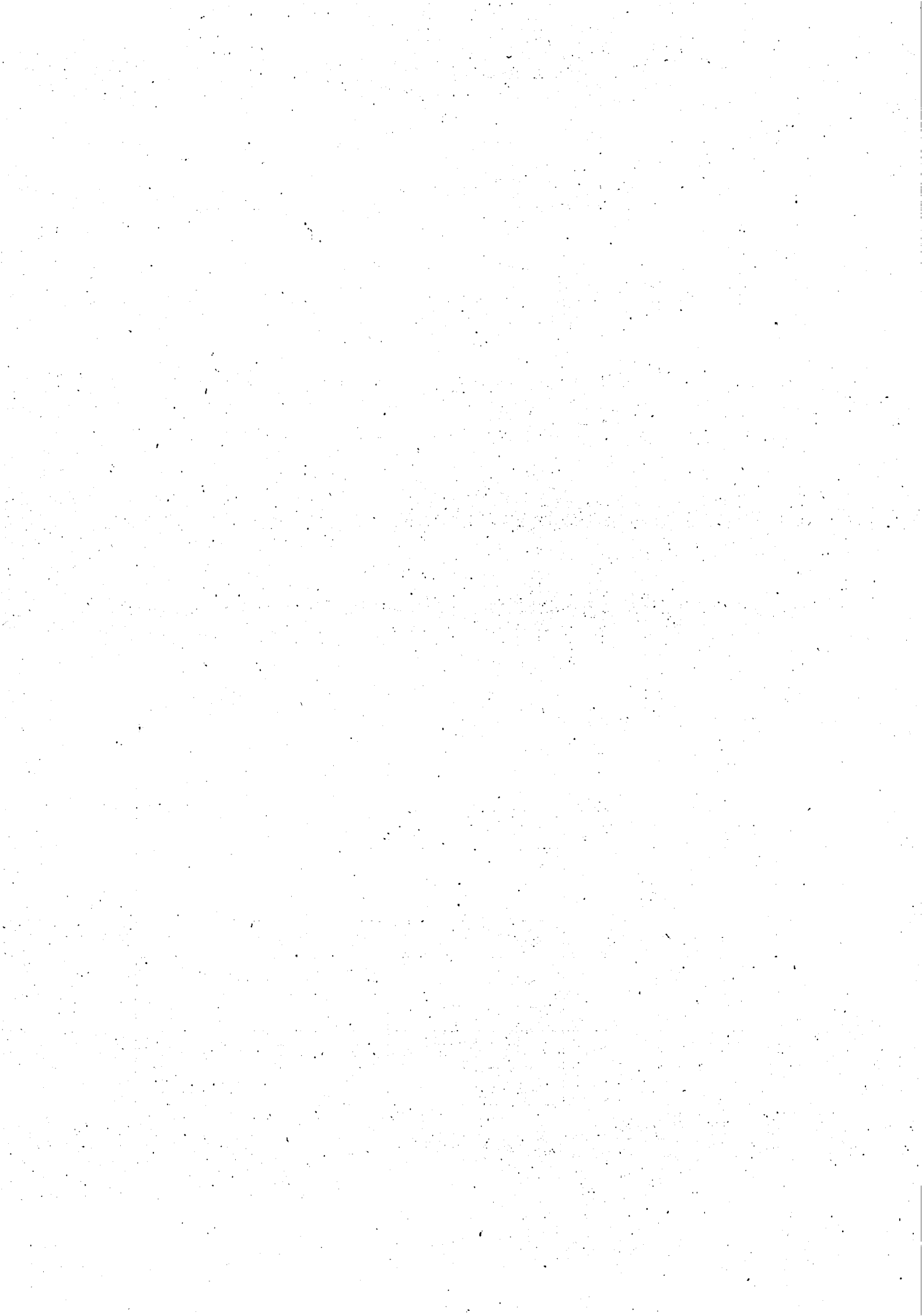
\* 1 条例指定法人のうち、決算月を3月とする法人が、平成27年度の実績報告書類に添付して提出されたもの。

\* 2 特定非営利活動法人あやべ福祉フロンティアについては、京都府知事が指定した評価者である一般財団法人社会的認証開発推進機構による第三者認証（STEP3）を取得しているため、外部評価結果の提出を求めている。

### ○参考：条例指定法人の決算月及び毎事業年度の実績報告書類の提出期限等

	法人名	所轄庁	決算月	実績報告書類の提出期限	審査委員会への報告時期(予定)	
1	ノンラベル	京都市	毎年3月	毎年 6月末	毎年9月頃	※
2	古材文化の会	京都市	毎年9月	毎年12月末	毎年3月頃	
3	あやべ福祉フロンティア	京都府	毎年3月	毎年 6月末	毎年9月頃	
4	花山星空ネットワーク	京都市	毎年3月	毎年 6月末	毎年9月頃	※
5	環境市民	京都市	毎年3月	毎年 6月末	毎年9月頃	※
6	劇研	京都市	毎年8月	毎年11月末	毎年3月頃	
7	加茂女	京都府	毎年3月	毎年 6月末	毎年9月頃	※
8	フォーラムひこばえ	京都市	毎年3月	毎年 6月末	毎年9月頃	※

※が今回報告する法人



特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人ノンラベル
評価者氏名(職名)	春日井 敏之 (立命館大学 教授)
評価対象期間(年度)	平成27年度(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

1 法人の事業活動、組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は、組織的な合意形成(總會・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合、基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合 <sup>※</sup>
福祉サービス事業	90%
月例家族会開催	10%
	%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき、總會で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案審に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき、理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案審に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また、總會の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法、登記に関する法令（組合等登記令）、税に関する法令（法人税法等）、労務に関する法令（労働基準法等）、事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

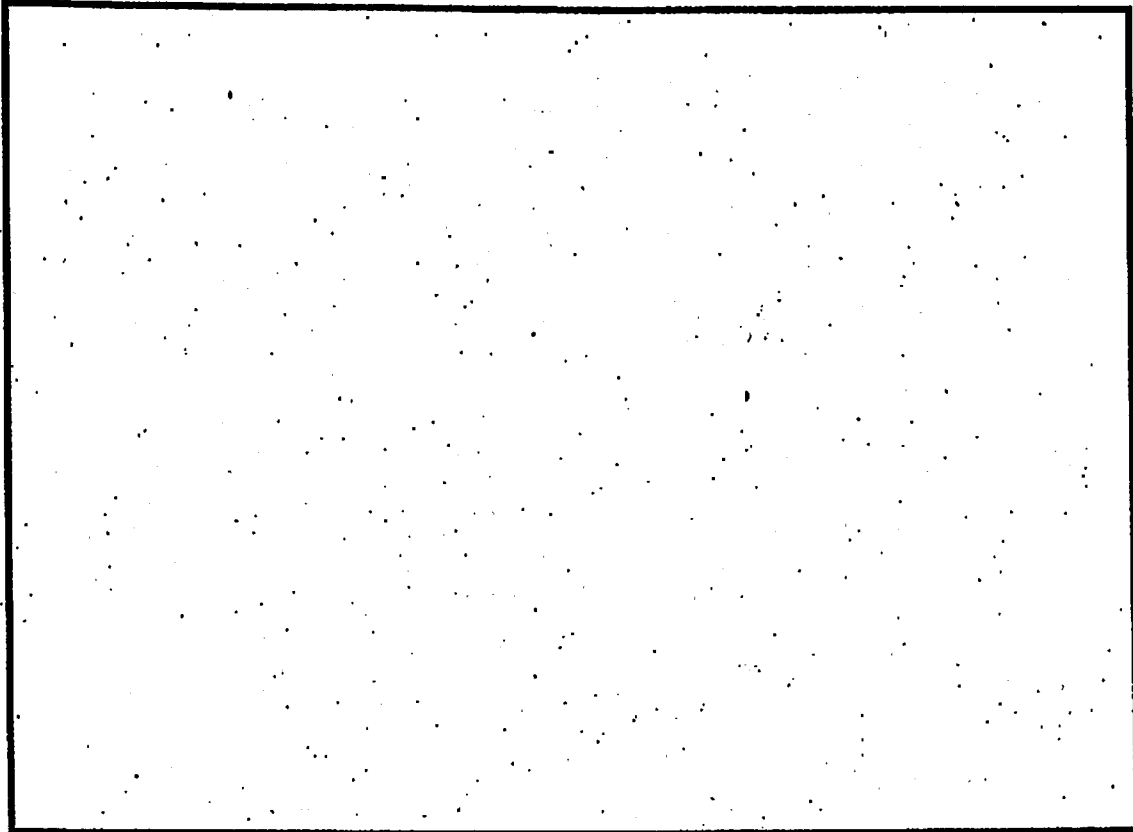
(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>


2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など



3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など



《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定

備考（審査委員会のコメント）

--

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人花山星空ネットワーク
評価者氏名（職名）	太田耕司（京都大学大学院理学研究科教授）
評価対象期間（年度）	平成27年度（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

1 法人の事業活動、組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は、組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合、基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合※
事業名 天体観望会事業	40%
事業名 天体観測体験教室事業	30%
事業名 天文科学振興の為の講演会事業	10%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき、総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき、理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また、総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法、登記に関する法令（組合等登記令）、税に関する法令（法人税法等）、労務に関する法令（労働基準法等）、事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



## 2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

### (1) 活動の意義

(イ) 天体観望会、(ロ) 天体観測体験教室、(ハ) 天文科学振興の為の講演会  
の三事業を中心に、活動を継続している。イベントへの参加者も多く、社会貢献度の高い活動であると判断される。また、天体観望会の案内役を務めるボランティアにとっても、生涯学習の場となっているようであるので、この点でも意義のある活動となっている。

### (2) 社会への発信状況

上記の事業の実施に当たっては、会員だけではなくホームページや新聞紙上などで広く一般市民にイベント開催情報を発信しているため、その結果、イベント参加者の中、会員以外の市民と青少年が半分以上を占めている。

事業の認知度は年々市民の間に広がりを見せており、宇宙科学・自然科学に親しむ場として、多くの市民や青少年の参加が得られていると判断される。

### (3) 地域団体との連携の状況

京都大学理学研究科附属花山天文台の一般公開や野外コンサートなどのイベントにボランティアを供給して協力している。また京大の学生邦楽演奏クラブである「敏風会」と連携して、天体観望会と音楽会を組み合わせるなどの交流を積極的に行なっていることが評価できる。

## 3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など

### (1) 財務管理の透明性

事業報告書、会計収支計算書、財産目録、貸借対照表などがホームページ上に公開されており、透明性が保たれている。

### (2) 組織体制の状況

#### (イ) 理事会の開催について

平成27年度には、第31回(27年4月7日(火))、第32回(27年5月11日(月))、第3回(27年12月21日(月))と、3回の理事会が開催され、議事録も作成されており、理事会は正常に機能しているといえる。

#### (ロ) 総会の開催について

平成27年度には、第8回通常総会(27年5月10日(日))が、審面表決者を含む過半数の正会員が出席して開催され、26年度事業報告、26年度会計収支報告、27年度事業計画、27年度予算計画などの理事会案が承認可決されている。正式な審式に従った議事録も作成されている。

#### (ハ) 監事による監査について

通常総会に先立って、2名の監事が会計収支および財産管理に関する監査を実施した上で、その結果を総会で報告している。

## 《評価対象法人記入欄》

### 4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
望遠鏡操作に熟練したボランティアの養成が重要である。またボランティアの人の意欲を更にかきたてる方策もあれば良い	ボランティア人材確保のために、「天体観望案内者養成講座」を開催している。 27年度には、3回に亘って、「太陽観測講習会」を開催して、延べ約35名の参加者があった。
中長期的計画を、より一層具体的に検討すべきである。	28年度には創立10周年を迎えるので、「市民の生涯学習と青少年の理科教育に貢献する」という基本的姿勢を更に発展させるために、以下のような具体策を検討している（1）小中学校の小望遠鏡を活用するため、理科教員向け講習会の開催（2）小中高校生向け小望遠鏡観測実習の開催（3）飛騨天文台「本物の自然」体験ツアーの拡充（4）「H $\alpha$ 小望遠鏡による太陽紅炎・フレア観測連絡会」の構築。
「千年街道事業」の参加者を増やす工夫	（1）リピーターを増やすために、新しいコースの開発を進めている。 （2）その時々でホットな天文学の話題を取り上げて解説する「アストロトーク」を、街歩きに組み合わせて開催している。

備考（審査委員会のコメント）

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人環境市民
評価者氏名(職名)	折田泰宏氏(弁護士)、宗田好史氏(京都府立大学教授)
評価対象期間(年度)	平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

1 法人の事業活動、組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は、組織的な合意形成(總會・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合、基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合 <sup>※</sup>
事業名 環境首都創造プロジェクト	30%
事業名 グリーンコンシューマー・グリーンウォッシュ防止プロジェクト	40%
事業名 市民の発信で社会を変えるプロジェクト	10%
事業名 エコロジカルな次世代を育むプロジェクト	10%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき、總會で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき、理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また、總會の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
---	-------------------------------------	--------------------------	-------------------------------------	--------------------------

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法、登記に関する法令（組合等登記令）、税に関する法令（法人税法等）、労務に関する法令（労働基準法等）、事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

### ■宗田委員の所見

人口減少などから特に地方の中小の自治体の行政力が弱まっている。特に環境政策の部分で戦略的な支援を考えてほしい。これまでも取り組んできた環境基本計画策定支援は言うまでもなく、政策パッケージを上手に使って、具体的な政策運営の支援を念頭に置いてほしい。そこで、環境自治体ネットワークをうまく活用し、地方の人材の交流を促進する手法を考えてほしい。現在の国を挙げての地方創生の中で、「文化としての環境(スローライフ、スローフードなど)」が地方を元気にする柱になる。地方創生は環境政策から、市民参加で進める環境自治体のまちづくりこそ、地方再生のカギになるというスタンスで応援してほしい。地方創生を環境政策、エネルギー政策(バイオマス等)から取り組む自治体が少しずつ増えている。いまこそ環境市民の政策提言のやり方が求められている。

### ■折田委員の所見

環境市民のように総合的な活動を対象にアドボカシーに取り組む団体は少ない。昨年より活動が進歩していると感じる。財政は充実できていないが、取り組みの芽がでてきているように感じる。持続可能な消費プロジェクトでめざしているWEBでの情報発信について可能性を感じる。また環境マイスター研修は企業が相手なので魅力的な収入源になるのではないか。同時に、継続的に研修を受けないと資格が維持できないなどの工夫もあってよい。環境マイスターを履歴書にも書けるような資格として社会的価値を高めていく必要がある。

## 3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など

### ■宗田委員の所見

1990年代は、団塊ジュニア世代が世の中に出た時代、バブル経済崩壊で就職が厳しく、ロスジェネレーションと呼ばれた。彼らが、1997年のCOP3の前後に、ボランティアとなり環境NGOなどで活躍し、この時期の市民活動促進法でNPO数が増加した。今は、この人たちが40代になる時期で、それ以下の人口の少ない世代のボランティア活動は、その絶対数が減少している。実際、現在の新卒の採用数は増加し、人で不足が深刻化しており、若者のボランティアを見つけるのが難しくなっている。ボランティア募集は当時のようにはできないのは当たり前だ。学生はインターンに忙しく、企業は優秀な学生を囲い込んでいる。一方で団塊の世代がもうすぐ70代になる。しばらくは大丈夫でも近いうちに限界が来るだろう。今、市民活動に熱心な彼らリタイア世代の後を支える人たちをどうするかが問われている。女性や元気な高齢者の活動しやすい市民活動の環境づくりが必要かもしれない。実際、彼らは現在も地域社会を支える人材として期待されている。地域で環境活動を担う人々でもあり、彼らとの連携を模索することで市民活動は再生するだろう。

### ■折田委員の所見

報告を見るとスタッフ数に比して事業が多すぎるという印象を受ける。重点的な事業、そうでない事業を分けていくべきではないか。

## 《評価対象法人記入欄》

### 4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
<p>人口減少などから特に地方の中小の自治体の行政力が弱まっている。特に環境政策の部分で戦略的な支援を考えてほしい。これまでも取り組んできた環境基本計画策定支援は言うまでもなく、政策パッケージを上手に使う、具体的な政策運営の支援を念頭に置いてほしい。そこで、環境自治体ネットワークをうまく活用し、地方の人材の交流を促進する手法を考えてほしい。現在の国を挙げての地方創生の中で、「文化としての環境（スローライフ、スローフードなど）」が地方を元気にする柱になる。地方創生は環境政策から、市民参加で進める環境自治体のまちづくりこそ、地方再生のカギになるというスタンスで応援してほしい。地方創生を環境政策、エネルギー政策（バイオマス等）から取組む自治体が少しずつ増えている。いまこそ環境市民の政策提言のやり方が求められている。</p>	<p>具体的な手法について今後検討したい。</p>
<p>環境市民のように総合的な活動を対象にアドボカシーに取り組む団体は少ない 昨年より活動が進歩していると感じる。財政は充実できていないが、取り組みの芽がでてきているように感じる。 持続可能な消費プロジェクトでめざしているWEBでの情報発信について可能性を感じる。 また環境マイスター研修は企業が相手なので魅力的な収入源になるのではないかと。 同時に、継続的に研修を受けないと資格が維持できないなどの工夫もあってよい。 環境マイスターを履歴書にも書けるような資格として社会的価値を高めていく必要がある。</p>	<p>持続可能な消費プロジェクトは今年1月に全国ネットワークを発足させ、今後重点的に取り組んでいきたい事業である。グリーン・ウォッシュ防止に関する自主事業開発と併せて収入の柱として確立させていきたい。 本会のようなアドボカシー団体は他にもあるが、皆団体の維持に苦しんでいる。環境NGO全体の影響力向上のためにも昨年立ち上げた「グリーン連合」で積極的な役割を果たしていきたい。</p>
<p>1990年代は、団塊ジュニア世代が世の中に出た時代、バブル経済崩壊で就職が難しく、ロスジェネレーションと呼ばれた。彼らが、1997年のCOP3の前後に、ボランティアとなり環境NGOなどで活躍し、この時期の市民活動促進法でNPO数が増加した。今は、この人たちが40代になる時期で、それ以下の人口の少ない世代のボランティア活動は、その絶対数が減少している。実際、現在の新卒の採</p>	<p>人材面の充実の本会も大きな課題として認識している。団体として大きな岐路、曲がり角に来ている。今後、内部スタッフだけでなく外部人材の活用も戦略的に取り組んでいきたい。</p>

<p>用数は増加し、人で不足が深刻化しており、若者のボランティアを見つけるのが難しくなっている。ボランティア募集は当時のようにはできないのは当たり前だ。学生はインターンに忙しく、企業は優秀な学生を囲い込んでいる。</p> <p>一方で団塊の世代がもうすぐ70代になる。しばらくは大丈夫でも近いうちに限界が来るだろう。今、市民活動に熱心な彼らリタイア世代の後を支える人たちがどうするかが問われている。女性や元気な高齢者の活動しやすい市民活動の環境づくりが必要かもしれない。実際、彼らは現在も地域社会を支える人材として期待されている。地域で環境活動を担う人々でもあり、彼らとの連携を模索することで市民活動は再生するだろう。</p>	
<p>報告を見るとスタッフ数に比して事業が多すぎると印象を受ける。重点的な事業、そうでない事業を分けていくべきではないか。</p>	<p>現中期計画で4つの重点プロジェクトを設定している。来年度さらに重点化していこうと考えている。ただ、単に事業を切るのではなく、戦略的な実施を心がけたい。</p>

備考（審査委員会のコメント）





特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人 加茂女
評価者氏名(職名)	藤井 透 (同志社大学教授)
評価対象期間(年度)	平成27年度(平成27年4月1日～平成28年9月31日)

1 法人の事業活動、組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は、組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合、基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に對する労力の割合*
事業名 竹林整備活動と筍利用	60%
事業名 ミニコミ誌発行と配布	25%
事業名 アルミ缶回収事業と寄付	15%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき、総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき、理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また、総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえらるよう工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法、登記に関する法令（組合等登記令）、税に関する法令（法人税法等）、労務に関する法令（労働基準法等）、事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供（介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

1)

「加茂女」の活動は南加茂台ニュータウンに引っ越してきた女性たちが集まり、自分たちの生活向上のために出来たサークルであったと聞いたが、アルミ缶回収をし、その売上金を社会福祉協議会に寄付する他、毎月1回4500部発行の「加茂女つうしん」などミニコミ誌で情報発信をし続け、毎回「あげます・ください」コーナーなどでの不用品交換も行っていて地域になくてはならない存在になっている。正に地域活動に貢献してきた30年であると評価する。

2)

放置竹林整備などの環境保全運動を始め、伐採竹の活用で「筍お焼き」や「筍するめ」「筍ジャム」「筍ジェラート」「筍瓶詰め詰め合わせ」等と日々目新しい筍の食べ方の研究開発に取り組み、竹製品を食器にしてのランチやカフェ運営に取り組み、その調理方法などのレシピも公開しているなど、竹と筍の利活用の発信基地になっている。

3)

また、竹や筍を市の特産物にする活動を展開する中で、市のボランティア活動拠点的な地位になり、他の団体の相談業務を受け持つなど、市にとってなくてはならない存在になって来ている。

4)

27年度は、生物多様性アクション大賞を受賞する等、大きく飛躍の年になっている。

## 3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など

1)

事務員が常駐し、日々の金銭の出し入れについても適正に管理されている。

2)

毎月1回行われている理事会で活動方針が決められていて透明性も確保されている。

3)

27年度からは税理士を入れての決算になり、より高度な会計処理になっていると考える。

## 《評価対象法人記入欄》

### 4. 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定

備考（審査委員会のコメント）

--

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人フォーラムひこばえ
評価者氏名(職名)	浜岡 政好 (佛敎大学 名誉敎授)
評価対象期間(年度)	平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

1 法人の事業活動、組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は、組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合、基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合 <sup>※</sup>
事業名 ひこばえ事業	10%
事業名 児童館・学童保育事業	50%
事業名 放課後等デイサービス事業	40%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき、総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案審議に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき、理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案審議に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また、総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法、登記に関する法令（組合等登記令）、税に関する法令（法人税法等）、労務に関する法令（労働基準法等）、事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供（介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

### (1) 活動の意義・成果等

定款に謳われた目的を具現化するために、①子どもの健全育成を図る活動、健康、医療又は福祉の推進を図る活動、②まちづくりの推進を図る活動など3つの特定非営利活動が掲げられているが、そのための基幹事業として、①ひこばえ事業（自主事業）、②児童館・学童保育事業、③放課後等デイサービス事業が取り組まれてきた。この間、事業規模も拡大し、利用者の増大してきた。この意味では、定款目的の「住民主体の安心で安全なまちづくりを促進し、地域福祉の向上に貢献する」ことに一定の成果をあげてきたと評価することができる。さらに「住民主体」のまちづくりに結びつけるためには、事業やサービスの利用者からまちづくり事業の担い手への形成支援が課題となっていると思われる。

### (2) 社会への活動成果の発信

社会への活動成果の発信は、ホームページ、機関紙「フォーラムひこばえ」、月刊の「うたの・ひこばえじどうかん」だよりなどを通して行われている。特に「うたの・ひこばえじどうかん」は、自治連の理解を得て、地域住民に広く届けられており、本法人の事業や活動を知らせる有力なツールとなっている。他方、ホームページでの情報発信は改善の余地があり、検討する必要がある。

### (3) 他団体等との連携

下校児童を見守る「地域パトロール」や「宇多野わいわいひろば」、「宇多野フェスティバル」への参加など、こうしたさまざまな地域行事への参加を通して、地域の諸団体との連携が深まっていることがうかがえる。こうした地域団体との連携は、法人の事業や活動への地域住民の理解や共感を広げていく上でも欠かせない取り組みであり、今後とも重視する必要がある。

## 3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など

### (1) 財務管理の透明性

2016年5月22日の第12回総会で、決算の暦年推移、決算報告書および幹事監査報告書が提示されており、財務管理の透明性は保たれている。なお、直近の財務諸表のホームページへのアップは遅れており、早急に対応することが望まれる。

### (2) 組織体制の状況

#### ①理事会

理事会は9名体制で隔月に開催されており、執行機関としての機能を適切に果たしている。議事録については、書式を定型化するなどの工夫が求められる。

#### ②総会

第12回総会（2016.5.22）は、正会員の過半数の出席13名、委任29名の参加で行われ、理事会提案の議案が承認可決されている。会員の総会参加を促すために、日頃から法人の諸事業、諸活動への会員の関心を高めるような情報発信が求められている。

#### ③事務局体制

法人の事業拡大にともなって、事務量が飛躍的に増大してきており、理事会を支える事務局体制の確立は喫緊の課題となっている。現在の1名体制では、日常業務に忙殺されて中長期計画などの業務が見通せず、早急な体制拡充が求められる。

#### ④会員拡大

法人の事業もこの10年で大きく前進しており、こうした到達段階に見合う新たな会員拡大が課題になっている。広がった利用者や地域の中での会員拡大は「住民主体」のまちづくりのためにも意識的に追求する必要がある。

#### ⑤職員体制

志ある職員を励ますためにも、事業所外を含めた職員研修を強化する必要がある。

## 《評価対象法人記入欄》

### 4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ホームページでの情報発信は改善の余地があり、検討する必要がある。</li> <li>● 直近の財務諸表のホームページへのアップは遅れており、早急に対応することが望まれる</li> </ul>	<p>2016年度中にホームページをリニューアルして、現時点での取り組みをわかりやすく発信する予定である。</p> <p>早急に定款、財務諸表のアップ、法人の取り組みに関するリアル情報を掲載する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 法人の事業拡大にともなって、事務量が飛躍的に増大してきており、理事会を支える事務局体制の確立は喫緊の課題となっている。現在の1名体制では、日常業務に忙殺されて中長期計画などの業務が見通せず、早急な体制拡充が求められる。</li> </ul>	<p>問題の解決には、人材を適切に確保するための法人の経済力アップが必要であると考え、現在、進めている新規事業所の開設をさらに積極的に進めていく。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会員の総会参加を促すために、日頃から法人の諸事業、諸活動への会員の関心を高めるような情報発信が求められている。</li> <li>● 法人の到達段階に見合う新たな会員拡大が課題になっている。広がった利用者や地域の中での会員拡大は「住民主体」のまちづくりのためにも意識的に追求する必要がある。</li> </ul>	<p>年3回発行のひこばえだよりの内容を工夫し、会員が関心を高められるようにする。</p> <p>3事業ごとの入会率を正確に把握する。その上で、特に児童館、放課後デイの利用者に向け、改めて法人の理念、活動の意義を説明して入会をすすめる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 理事会は9名体制で隔月に開催されており、執行機関としての機能を適切に果たしている。議事録については、格式を定型化するなどの工夫が求められる。</li> </ul>	<p>今後とも理事会の充実を図るとともに、議事録の格式定型化をすすめていく。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 志ある職員を励ますためにも、事業所外を含めた職員研修を強化する必要がある。</li> </ul>	<p>児童館、放課後デイ事業に関しては同種事業所の横のつながりとしての研修が比較的確立されている。</p> <p>しかし、当法人の設立趣旨に基づく事業展開や職員の心構えなどの研修については法人で準備する必要がある。今年度は全体職員会議の場を利用し、全体研修を盛り込んでいく。また、次年度以降は研修委員会を組織し、研修計画に基づいた研修の実施を行っていく。</p>

備考（審査委員会のコメント）



**「特定非営利活動法人ノンラベル」に係る外部評価結果**  
**(法人から聴取り)**

外部評価者である立命館大学の春日井敏之教授から、平成28年5月22日に受けた評価の内容について法人に確認。

**<全般>**

- ・評価においては、総会への参加、事務所訪問による実施事業の状況把握、関係者へのヒアリング等を実施していただいている。
- ・総会では、活動計算書関係の資料や会計の流れを確認いただいているほか、議事録にも目を通していただいている。
- ・法人からは、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業の実施状況等について、外部評価者に報告を行っている。

**<評価を受けた事項>**

- ・国家資格者が1人増えたことを評価いただいた。
- ・4名の利用者の方の就労が決定したことも、大きな成果として評価いただいた。

**<指摘を受けた事項>**

- ・職員のうち1名が辞職し、新たな職員を1名採用したことについて、職員の交代により法人の提供するサービスが低下しないようにする必要があるとの指摘を受けた。

